

2019年9月3日

お客様各位

株式会社ノースペット

当社製品における微生物汚染によるペットの健康被害に関するお詫びとご報告

この度は、一部ニュース等で報道されておりますとおり、当社にて製造いたしましたササミ姿干し製品においてサルモネラ菌汚染が発生したことにより、当該製品を購入されましたお客様のご家族の一員であるペットに死亡事例を含む甚大な健康被害を発生させてしまい、洵に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

本年1月から2月にかけて、当社が製造する特定の小売業者向けのササミ姿干し製品（昨年10月、11月製造）に異臭や変色等がある旨、お客様からご連絡を受け、外部検査機関による検査の結果、サルモネラ菌O7群が検出されました。当社製品によりお客様に多大なご迷惑、ご不安をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

本件、被害に遭われたお客様への謝罪、治療費の補償、弔い金のお支払いを含む個別対応、その他ペットフードの監督官庁である農林水産省への報告等を優先してしまい、その結果、当社からの公表が大変遅くなってしまいましたことにつきましても、併せてお詫び申し上げます。

当社におきましては、本件発生以降、サルモネラ菌汚染の疑いのある製品の販売中止、流通在庫の回収・廃棄処分はもちろんのこと、以下の再発防止に向けた対応策を実施いたしました。

- ① 原材料の保管：微生物の増殖を防止するよう温度管理を徹底
- ② 機械・器具の洗浄、保守点検：適切に行われていることを確認
- ③ 加熱・乾燥工程管理：中心部まで十分に加熱されていることを確認
- ④ 工場設備の衛生管理（二次汚染対策）：洗浄・除菌の強化および衛生意識レベルの向上
- ⑤ 従業員の衛生管理（二次汚染対策）：社員向け研修および一段の衛生教育の徹底

また、製品の抜き取り菌検査および二次汚染対策として工場設備や床などの抜き取り検査を実施いたしました。

しかし、残念ながら、今般実施いたしました当社製品の抜き取り簡易検査の結果、ビーフ干し肉製品の1ロットに対してサルモネラ菌の擬陽性（陽性の疑いがある）判定の報告を9月2日に受けたため、公的検査機関に確定検査を依頼するとともに、確定検査の結果が判明するまでの期間、当該ロット製品の出荷を停止いたします。また、念のため、当該製造日以降に生産した全ての製品の出荷も停止しております。当社といたしましては、簡易検査で擬陽性の結果が出たことを重く受け止め、現在製造ラインを停止してあらためて対応策の見直しを実施しております。

お客様に多大なご迷惑をおかけしてしまいますが、何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。また、重ね重ねとはなりますが、当社製品により多大なご迷惑、ご不安をおかけしておりますことを心からお詫び申し上げます。

以上